

第68回カレッジ川柳会月報

第六十八回カレッジ川柳会月報(五月例会記録)

日時 .. 令和五年五月二十四日(水) 午後一時〜四時

場所 .. 美浜公民館・第一会議室

講師 .. 佐藤 公江 (千葉県川柳作家連盟理事)

出席者 .. (順不同・敬称略) 大西 旅人、谷口 勝、

中葉 放太、中間 孝、松谷 のん紀、両角 節児、

山岸 順、黒崎 与三坊、清田 アキラ (投句)、

山口 昇柳 (投句)

課題「積む」互選 佐藤 公江 講評

1点 政治屋の公約嘘のパンケーキ

しんしんと音の出ぬ雪積む寒さ

音立せず駒を取り合う山崩し

叩き上げ実績主義の一代目

健康は日々の食事の積み重ね

任される累積赤字孫の代

こつこつと積み立てた金出番待つ

2点 チーポンと牌を積んだり崩したり

積ん読のまま来てついに断捨離す

垢抜けたセンスにじます五十路妻

これまでの罪の数だよ灸の痕

国債を頼りに赤字積み重ね

一〇〇超えてまだ積上げるわんこそば

勝

昇柳

与三坊

のん紀

与三坊

アキラ

節児

放太

旅人

アキラ

放太

勝

与三坊

3点 積もり貯金貯まった頃に物価高

4点 積ん読も電子書籍じゃ見栄張れぬ

責任の重荷を降ろす定年日

経験を積んでも貯金増えもせず

功德つみ極楽行の予約する

5点 経験を積みどAIには勝てず

半世紀妻へやさしい嘘を積む

課題「積む」 佐藤 公江 選

[秀] 経験を積んでも貯金増えもせず

チーポンと牌を積んだり崩したり

政治屋の公約嘘のパンケーキ

積ん読も電子書籍じゃ見栄張れぬ

こつこつと積み立てた金出番待つ

[客] 半世紀妻へやさしい嘘を積む

功德つみ極楽行の予約する

盛る量はバイト頼りの牛丼屋

経験を積みどAIには勝てず

積む石へ仏ヶ浦の風車

[人] これまでの罪の数だよ灸の痕

[地] 一〇〇超えてまだ積上げるわんこそば

[天] 天国へ逝く気献金積み上げる

のん紀

放太

勝

放太

孝

旅人

順

放太

放太

勝

放太

節児

順

孝

アキラ

旅人

のん紀

放太

与三坊

順

第68回カレッジ川柳会月報

例「講師の句」 課題「積む」

ベストセラーもう続編を急かされる
 公江
 功績を先ずはたたえる肩たたき
 公江
 積木くずしああ親子とはもろいもの
 公江

課題「あっさり」二人選 (代行) 黒崎 与三坊 選

「秀」孫育ち二人で祝う子どもの日
 アキラ
 かつ井で罪悪すべて白状し
 旅人
 カツ井へ白旗揚げる黙秘権
 順
 重大事件時が過ぎれば無関心
 孝
 隠し事何故か女房にや直ぐバレる
 放
 「客」難聴で聞き返せずにそうです
 放
 年を取りしがらみ捨てて身も軽く
 節
 浅づけへ醤油じゃぶじゃぶ我が夫
 節
 立ち合いの変化に負けて土俵下
 のん紀
 孫生まれ勘当許し会いに行く
 勝
 「人」頑張ったマスクあっさり捨てがたい
 放
 「地」意地もある実らぬ恋の別れぎわ
 のん紀
 「天」お嬢さんを僕にくださいはいどうぞ
 旅人

*

課題「あっさり」二人選 佐藤 公江 選

「客」孫生まれ勘当許し会いに行く
 勝
 不祥事へ頭を下げる謝罪劇
 順
 整形の笑顔内定すぐ決まり
 順
 浮気バレ問答無用まず土下座
 与三坊
 立ち合いの変化に負けて土俵下
 節
 「人」意地もある実らぬ恋の別れぎわ
 のん紀
 「地」お嬢さんを僕にくださいはいどうぞ
 旅人
 「天」カツ井へ白旗揚げる黙秘権
 順

例「講師の句」 課題「あっさり」

窓際の辞表ホイホイ受理される
 公江
 出棺が速い小さなお葬式
 公江
 仏壇にみせてスイカはすぐに食い
 公江

第68回カレッジ川柳会月報

自由吟 佐藤 公江 選

〔客〕ボンキュッボン太極拳で腰くびれ 与三坊

マスク取り今日も元氣だ酒旨い 勝

趣味多く断捨離してるヒマがない 与三坊

後期より末期の似合う高齢者 勝

片思い夢が破れるマスクなし 与三坊

〔人〕妻の寝言文句の相手俺らしい 放 大

〔地〕キャッシュレス財布にたまる銭の数 順

〔天〕眠れない音痴のパパの子守歌 勝

お知らせ 次回令和五年六月例会予定

日時：六月二十八日（水）午後一時～四時

場所：美浜公民館・第一会議室

① 互選 課題「すれすれ」三句

② 二人選 課題「深夜」三句（節児選・公江選）

※互選句と二人選句は事務局あて投句願います。

投句締切 六月二十四日（土）必着

③ 「自由吟」三句（佐藤公江選）

※例会当日、句箋で投句願います。

~~~~~

番外編 ※二人選の選者の予定も例会当日欠席、翌日の夜に

FAX送信されてきたもの

課題「あつさり」二人選 山口 昇柳 選

〔秀〕簡単に前言否定みかた顔 孝

浅づけへ醤油じゃぶじゃぶ我が夫 のん紀

再検査問題なしに拍子抜け 放 大

歳重ね出汁もあつさり味に妙 放 大

不祥事へ頭を下げる謝罪劇 順

隠し事何故か女房にや直ぐバレる 放 大

かつ井で罪悪すべて白状し 旅 人

〔客〕良かったな蓄え崩し船の旅 アキラ

小遣いを増やしてくれる妻恐い 勝

孫育ち二人で祝う子どもの日 アキラ

頑張ったマスクあつさり捨てがたい 放 大

風呂上り冷えたビールが待っている 与三坊

〔人〕お嬢さんを僕にくださいはいどうぞ 旅 人

〔地〕淀みなく第九合唱する米寿 与三坊

〔天〕孫生まれ勘当許し会いに行く 勝

〔自句〕 課題「あつさり」

高温の春はすつきり若緑 昇 柳

多量ごみすつきり始末すき間増え 昇 柳

観光地すつきり始末道路開け 昇 柳

~~~~~